

令和4年度プロポーザル業務実績

公募形式	総合評価落札方式	
業務名	令和4年度保護林モニタリング調査等委託業務	
発注先	近畿中国森林管理局	
事業目的 及び 業務概要	<p>事業実施の目的</p> <p>保護林は、原生的な天然林等を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的に設定している。</p> <p>保護林を適切に管理していくためには、それぞれの保護林の状況を的確に把握し、必要に応じて保護・管理方針等を見直す順応的管理の考え方に基づいて継続的にモニタリングを実施することが重要である。</p> <p>本事業は、「保護林モニタリング調査マニュアル」及び「保護林・緑の回廊のモニタリング調査手法・野帳様式集」を基本として保護林に関する各種データを基に機能評価を行うことにより、今後の保護・管理に当たっての課題を取りまとめるものである。</p>	
	<p>事業の概要</p> <p>16保護林を対象に以下の調査を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植生詳細/概況踏査 ・植生多様度踏査 ・保護対象樹種に関する生育状況踏査 ・シカの採食圧の簡易判定のための食痕調査 ・自動撮影カメラ調査 など 	
契約金額	12,804,000円(消費税及び地方消費税を含む)	
担当技術者	吉田 兎南 資格一生物分類技能検定(植物2級)	
管理技術者	山崎 直 資格一技術士 環境部門(自然環境保全)	
その他	<p>有識者への聞き取り調査</p> <p>保護林管理委員会の開催</p> <p>保護林モニタリング調査等評価部会の開催</p>	